

平成 30 年度学生懸賞論文審査結果について

平成 31 年 2 月 14 日

大分大学経済学部教育研究支援室

本年度の学生懸賞論文には 2 2 編の応募があり、審査の結果次のように入選者を決定しました。
(審査委員：城戸照子，市原宏一，秋山智恵子，渡邊博子)

1 等 1 編

子育て支援施設による空き店舗活用の意義と課題
—他県の事例にみる大分市への適用可能性—
1521100 熊手 帆乃

2 等 1 編

日田市の大規模林家における山林経営 —木材価格低迷下における経営・動機・継承—
1621166 平 妃華莉 1621041 岩永 美穂 1621121 小城 悠人 1621186 谷川 葵

3 等 2 編 (順不同)

放課後児童クラブにおける基準の問題点は何か
—現行の基準と現場への聞き取り調査に基づいて—
1521196 中西 春樹

官民一体の移動販売とその継続にはどのような意義があるのか
—山香町の移動販売事業を事例として—
1521807 佐藤 花澄

佳作 2 編 (順不同)

廃校は抜け殻か資源か —ゲストハウス LAMP 豊後大野にみる事例研究—
1621034 今須 翔 1621236 福田 夏美 1621259 松岡 明日香 1621286 村崎 駿

豊後高田市がなぜ移住先に選ばれるのか
1521283 三輪 彩佳

なお、下記の応募論文16編は選外となりました。(順不同)

地方の保育士処遇改善のための取り組み —大分県大分市の保育労働者への調査を通じて—

姫野 大喜・秋月 知佳・金井 佑介・山田 菜々恵

林業におけるIターンによる就業とその定着 —大分県日田市の林業会社を事例に—

横地 雅・秋吉 美帆・田中 里奈・森田 美保

転換社債型新株予約権付社債における会計処理の株主意思決定における影響

—資本取引・損益取引区分の原則の見地から—

長谷川 武

中小企業の事業継承問題 —M&Aに焦点をあてて—

向井 春登・青木 僚汰・東江 銀河・松田 雄太郎

コミュニティバスの利用促進と利用方法認知の関連性

—豊後大野市緒方町で実施した社会実験「大人の社会見学V」を通じて—

山本 詩織・岡崎 香子・織田 知美・藤田 梨沙・渡邊 史規

中小規模製材所の原木調達戦略 —大分県日田市を事例として—

山下 大河・中山 怜・濱崎 奨太

地域通貨のこれから —各地域の事例に基づいて—

西村 あかり

性的マイノリティへの支援政策 —大分市の課題と今後への提案、生産性の検討—

倉富 大成

大分県への若年層旅行者客増加のための情報発信について

澤谷 真生・安部 七海・緒方 李夏・小代 愛理・佐藤 佳代子・牧 優菜・溝部 智佳子

日本の製造業を巡る現状と今後の展望 —国際競争力の低迷の背景と第四次産業革命における活路—

米村 京志郎・是永 陸・西河 ゆかり・岩切 桃香・梶山 寛矢・矢野 信・永谷 浩之

「一帯一路」と中国の経済 —沿線諸国における鉄道プロジェクトを事例として—

土田 直樹

EPAにおける自由貿易拡大とWTOの展望

首藤 直美・大無田 紗代・河野 綾子・下郡 貴彩・真海 陸人

本田技研工業株式会社が本国から離れた北米地域の市場に浸透した理由について —海外子会社論から考察—

城野 有紀・武石 康希・長谷部 弘華

沖縄本島における鉄軌道整備の重要性 —沖縄鉄軌道計画案を事例として—

上江洲 達怜

介護施設における労働生産性の顧客満足度に及ぼす影響

臼井 大地

学校給食の食物アレルギー対応

大山 紗季